

# KOIZUMI コイズミ照明器具用部品 取扱説明書

型 番 AEE690141

お客様へ コイズミ照明器具用部品をお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。

保存用

## ■修理を依頼される前に

●動作に異常があると思われる場合は下記の点検を行なってください。

現 象	考 え ら れ る 原 因	処 置
液晶パネルの表示は出でているが照明器具を操作できない	メモリーライトコントローラのスイッチがOFFになっている リモコン送信機の電池が残り少なくなっている ランプが切れている チャンネルが合っていない	メモリーライトコントローラのスイッチをONにする 点灯/消灯ボタンまたは順送りボタンで点灯状態の切替えができない場合、電池を交換する ランプを交換する メモリーライトコントローラとリモコン送信機のチャンネルを合わせる(■チャンネル設定についてをご確認ください)
時刻が表示されない	一定時間後に表示が消える	表示ボタンを押して液晶パネルに表示する
液晶パネルの表示が出ない	リモコン送信機電池の極性 $+$ $-$ が間違っている リモコン送信機の電池が切れている	電池を正しく入れる 電池を交換する
おやすみタイマーが作動しない	おやすみが設定されていない	おやすみを設定する(■おやすみタイマーについてをご確認ください)
おめざめタイマーが作動しない	おめざめが設定されていない	おめざめを設定する(■おめざめタイマーについてをご確認ください)
おやすみタイマーやおめざめタイマーが作動しない	チャンネルが合っていない リモコン受信部に信号が届いていない	メモリーライトコントローラとリモコン送信機のチャンネルを合わせる(■チャンネル設定についてをご確認ください) リモコン送信機をメモリーライトコントローラが操作できる位置で使用する。(■リモコン送信機のご使用についてをご確認ください)
勝手に点灯や消灯する	おやすみやおめざめが作動中になっている	おやすみやおめざめを解除する(■おやすみタイマーについてや■おめざめタイマーについてをご確認ください)
処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店・電器店、コイズミ照明お客様相談室・サービスセンターにご相談ください。		

## 【安全上のご注意】

### ! 注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。



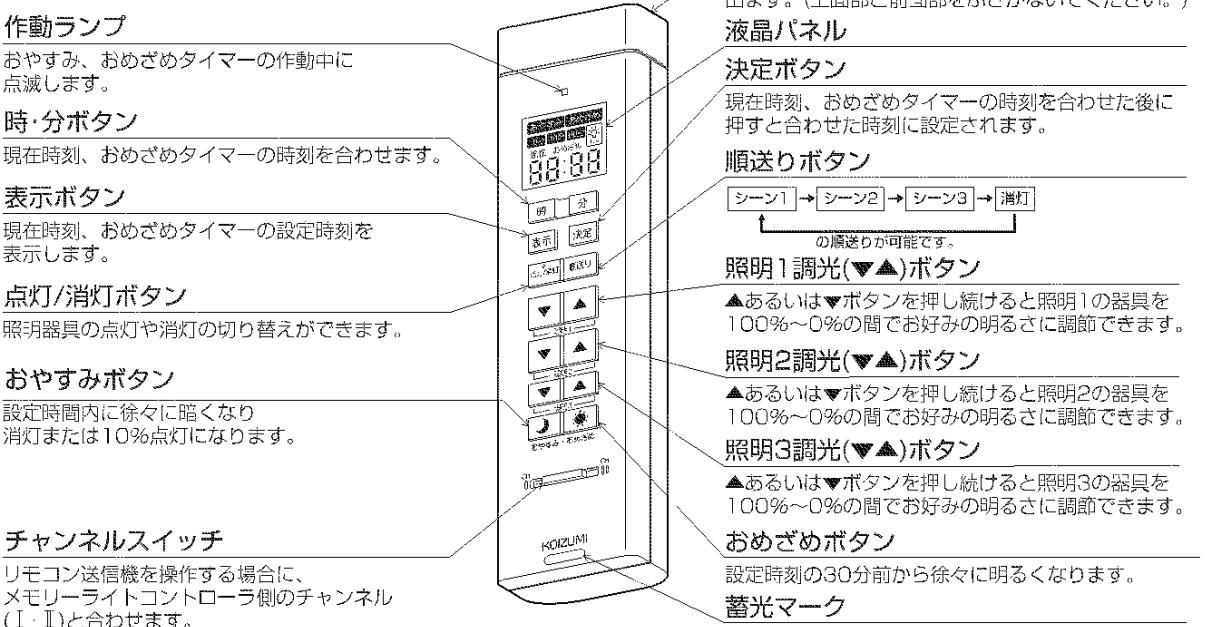
指定以外の電池、種類の異なる電池や古い電池を混ぜて使用しないでください。極性表示の通りに電池の $+$  $-$ を正しく入れてください。また、充電式(Ni-Cdなど)電池は使用できません。  
→電池が発熱して、破裂・液もれの原因になります。

### ■定格

型 番	適合電池
AEE690141	単3形アルカリ電池(LR6) 3本

### ■リモコン送信機について

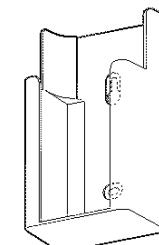
※この図は一部抽象化した共通部品図です。  
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は使用しないでください。



※対応器具以外は使用できません。

### 〈付属部品〉

- 取付用木ネジ··· 2本
- 単3形アルカリ電池(LR6) ··· 3本



ホルダー··· 1個

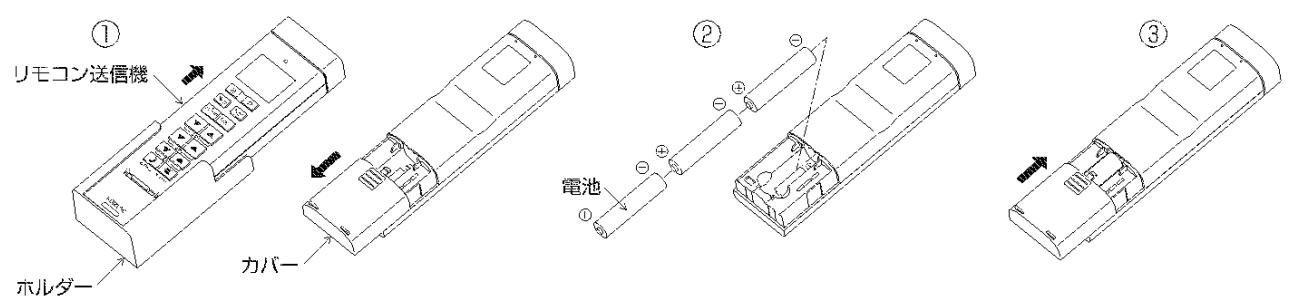
## ■目次

■ご使用の前に ······	P.2
■現在時刻の合わせ方について ······	P.3
■チャンネル設定について ······	P.3
■点灯状態の切替えについて ······	P.4
■おやすみタイマーについて ······	P.5
■おめざめタイマーについて ······	P.6
■リモコン送信機のご使用について ······	P.7
■使用上のご注意 ······	P.7
■修理を依頼される前に ······	P.8

## ■ご使用の前に

### 1 リモコン送信機をホルダーから取出す

- ① リモコン送信機裏側のカバーを手前に引き、カバーを外す。
- ② 単3形アルカリ電池3本を極性を表示に合わせて入れる。
- ③ カバーを取付ける。



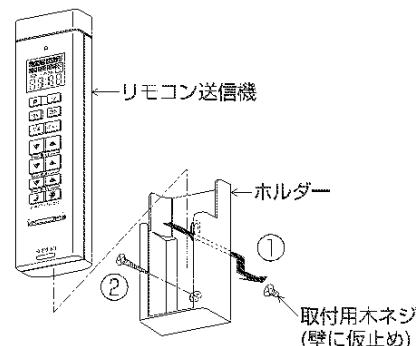
お買い上げ時にセットされている電池はモニター用電池ですので、早く切れることができます。あらかじめご了承ください。

### 2 リモコン送信機を壁などに取付ける場合

- ① 必ず付属の取付用木ネジ1本を壁に仮止めしてから、ホルダーを引っかける。
- ② 2本目の取付用木ネジを取付けてから仮止めの取付用木ネジをねじ込み、固定する。

※その際、強く締め込まないようにする。  
ホルダーが破損するおそれがあります。

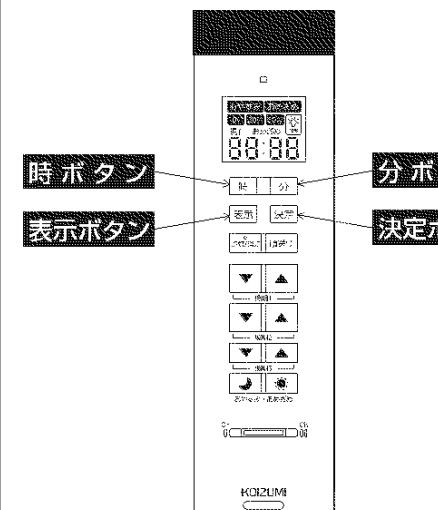
※操作する場合はホルダーから取り出し、器具に向けて行なってください。



## ■現在時刻の合わせ方について

電池を入れた直後は、「現在12:00」の点滅表示となります。

### ●現在時刻設定モード



表示ボタンを押して現在時刻を表示する。

時・分のボタンで希望の時刻に合わせます。  
(例として、15時30分に合わせます。)  
時ボタン…1回押す毎、または長押しで時刻表示が1時間ずつ進む。

分ボタン…1回押す毎、または長押しで時刻表示が1分ずつ進む。  
(時・分ボタンを押して時刻を合わせている間は点滅表示になります。)



決定ボタンを押すと点滅が止まり、現在時刻が決定される。  
※決定後、20秒以上ボタンを操作しない場合は、液晶パネルの表示が消えます。

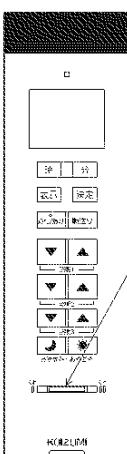


※電池を入れた直後、または設定途中でも、120秒以上ボタンを操作しない場合は、液晶パネルの表示が消えて現在時刻は設定前に戻ります。

※現在時刻を設定して、メモリーライトコントローラにリモコン送信機を向けて決定ボタンを押すと、メモリーライトコントローラの現在時刻も設定した時刻になります。

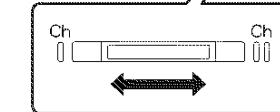
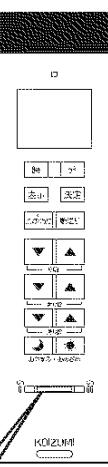
## ■チャンネル設定について

リモコン送信機を操作する場合は、メモリーライトコントローラ側のチャンネルとリモコン送信機のチャンネルを合わせてください。

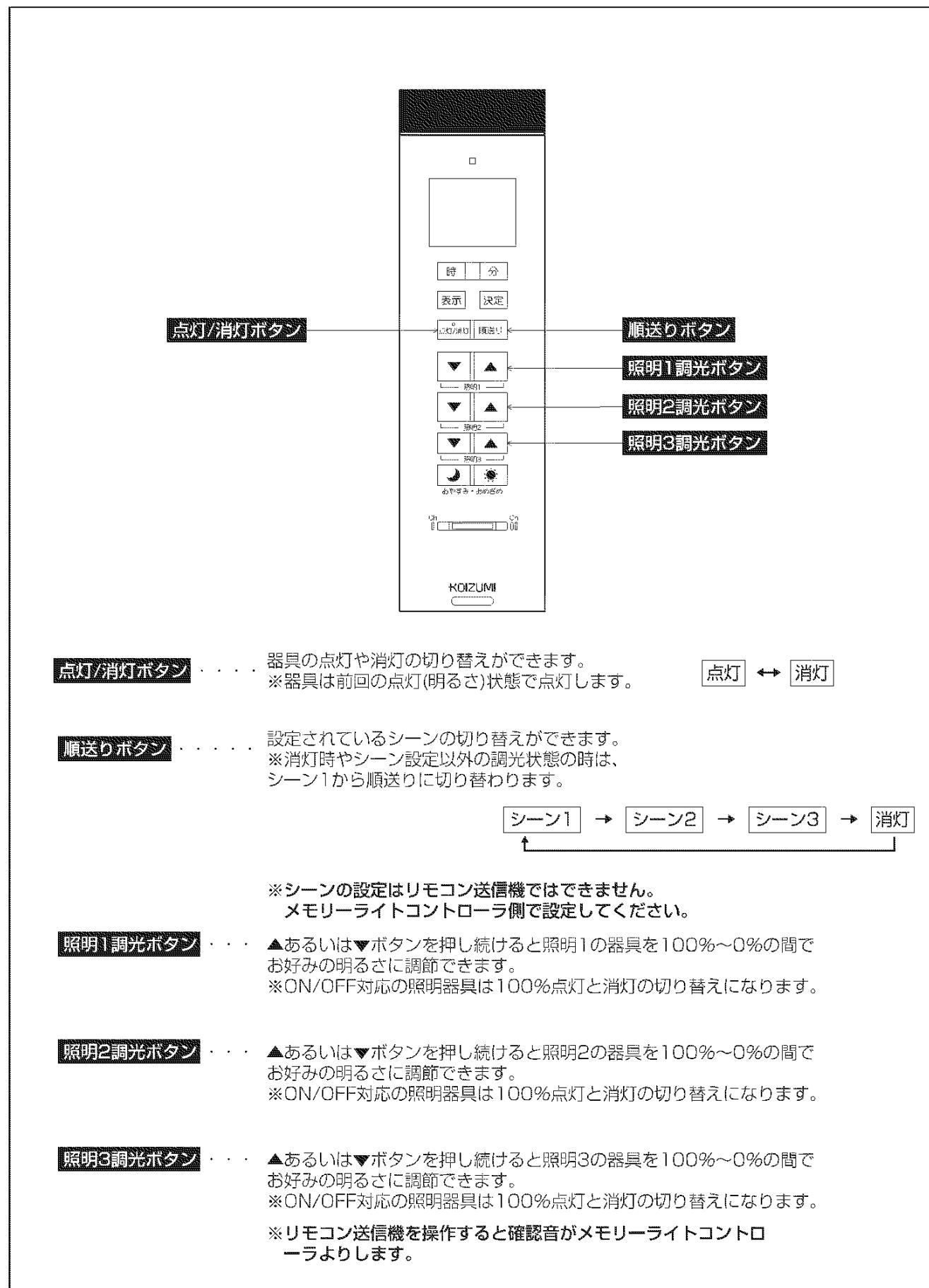


チャンネルスイッチ リモコン送信機のチャンネルを設定したいチャンネルに合わせる。

メモリーライトコントローラのチャンネルを設定したいチャンネルに合わせる。(メモリーライトコントローラ側の取扱説明書をご確認ください。)



## ■点灯状態の切替えについて



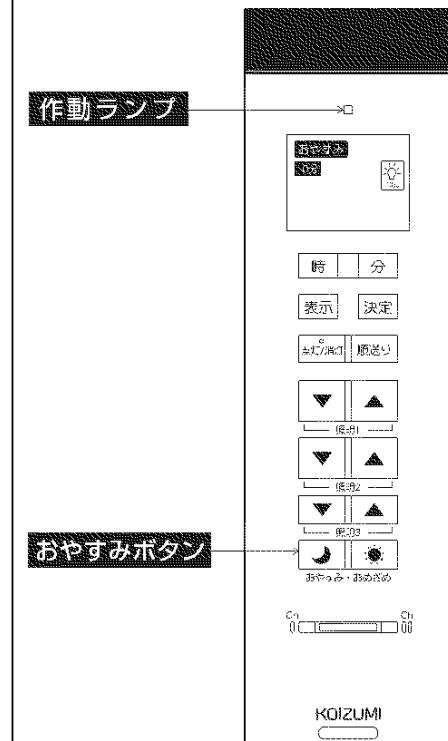
## ■おやすみタイマーについて

照明が設定時間内に徐々に暗くなり消灯または10%点灯になります。

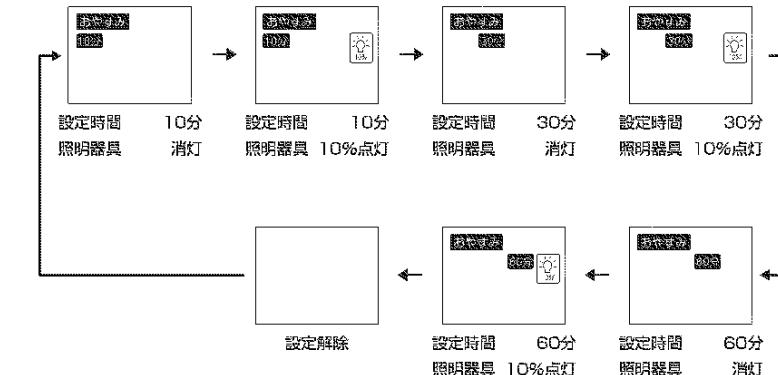
※調光対応の照明器具のみ徐々に暗くなります。

※ON/OFF対応の照明器具は、タイマー作動時に消灯します。

※タイマー作動時の照明選択は、メモリーライトコントローラ側で行ってください。



おやすみボタンを押すごとに設定時間と設定時間後の照明器具の点灯状態を切り替えることができます。

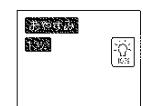


※おやすみボタンを押すごとにメモリーライトコントローラから確認音が「ビ」と鳴り、設定解除の時のみ確認音が「ビピー」と鳴ります。

### おやすみタイマーを作動する場合

おやすみボタンを押して設定時間と設定時間後の照明器具の点灯状態を選択する。

(例として設定時間10分、照明器具10%点灯を選択します。)  
作動ランプが点滅し、選択してから約5秒後にメモリーライトコントローラから確認音が「ビビビ」と鳴り、おやすみタイマーが作動する。



照明器具が徐々に暗くなり、設定時間(10分)後に照明器具10%点灯になる。

※解除する場合は、表示パネルの **おやすみ** 表示が消えるまでおやすみボタンを複数回押してください。

※おやすみタイマー作動中でも表示ボタンを押すと時刻が表示されます。

※おやすみタイマー作動中でも現在時刻、おめざめタイマーの時刻設定ができます。

※おやすみタイマー作動中でもおめざめタイマーを作動させることができます。  
(ただし、おめざめタイマーの設定時刻はおやすみタイマー作動終了後から31分以上開けないと正しく作動しません。)

※おやすみタイマー作動中にリモコン送信機のボタン操作で点灯状態を切り替えるとおやすみタイマーは解除されます。

※おやすみタイマー設定後、壁スイッチはONにしたままご使用ください。

※おやすみタイマーの設定や解除時に確認音がメモリーライトコントローラより1回～複数回鳴ります。

※おやすみボタンでの解除以外では、おやすみボタンを押すと前回の設定内容から設定が始まります。

## ■おめざめタイマーについて

設定時刻の約30分前から照明器具が徐々に明るくなります。

※初期設定は12:00。

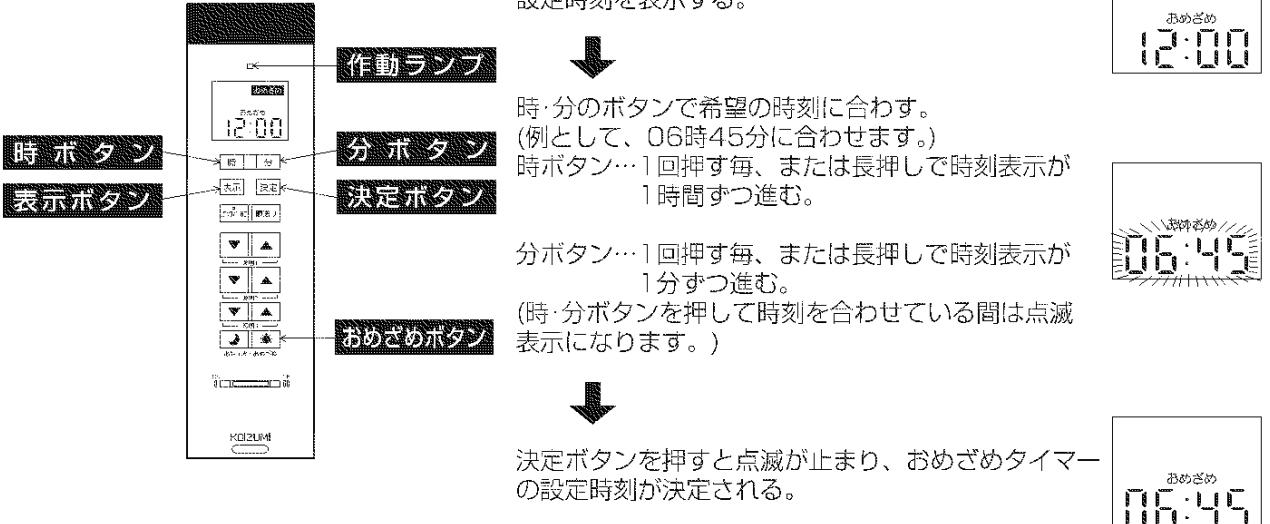
※現在時刻が設定されていない場合は、おめざめタイマーを設定することができません。

※調光対応の照明器具のみ徐々に明るくなります。

※ON/OFF対応の照明器具は、設定時刻経過後に100%点灯します。

※タイマー作動時の照明選択は、メモリーライトコントローラ側で行ってください。

表示ボタンを押して右のようにおめざめタイマーの設定時刻を表示する。



時・分のボタンで希望の時刻に合わせます。

(例として、06時45分に合わせます。)

時ボタン…1回押す毎、または長押しで時刻表示が1時間ずつ進む。

分ボタン…1回押す毎、または長押しで時刻表示が1分ずつ進む。

(時・分ボタンを押して時刻を合わせている間は点滅表示になります。)

決定ボタンを押すと点滅が止まり、おめざめタイマーの設定時刻が決定される。

おめざめタイマーを作動する場合

おめざめボタンを1回押す。

液晶パネルに「おめざめ」と設定時刻が表示され、作動ランプが点滅する。

もう一回押すと「おめざめ」表示が消えて解除される。

設定時刻の約30分前に照明器具が徐々に明るくなる。この時に確認音はしません。

※照明器具が徐々に明るくなっている時にリモコン送信機の点灯/消灯ボタンを押すと消灯となり、おめざめタイマーは解除され信号スイッチが「切」の場合でも確認音が「ビビー」と鳴ります。

※設定途中に20秒以上ボタンを操作しない場合は、液晶パネルの表示が消えて、設定時刻は設定前に戻ります。

※おめざめタイマー作動中でも表示ボタンを押すと時刻が表示されます。

※おめざめタイマー作動中でもおめざめタイマーの時刻設定ができます。

※おめざめタイマー作動中は現在時刻の変更はできません。

※おめざめタイマー作動中でもおやすみタイマーを作動させることができます。

※おめざめタイマー設定後、壁スイッチはONにしたままご使用ください。

※おめざめタイマーの設定や解除時に確認音がメモリーライトコントローラより1回～複数回鳴ります。

※解除後は、通常のリモコン送信機のボタン操作が行えます。

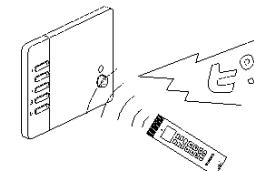
## ■リモコン送信機のご使用について

リモコン送信機はメモリーライトコントローラが操作できる位置でリモコン信号送信カバーをメモリーライトコントローラに向けて行ってください。

・メモリーライトコントローラを操作する赤外線信号は、リモコン信号送信カバーから出ます。

### リモコン送信機を操作

すると確認音が本体よりします。



## ■使用上のご注意

- ・このリモコン送信機は、コイズミメモリーライトコントローラ専用です。  
リモコン式テレビなどには使用できません。  
他社の照明器具が動作する場合がありますが故障ではありません。その際は、器具とリモコン送信機のチャンネルを切り替えてください。
- ・電池(アルカリ電池を使用)の寿命は、1日10回の常温使用で約半年です。  
電池は半年を目安に、必ず3本同時に交換してください。  
※充電式(Ni-Cd)電池は使用できません。  
※マンガン電池の場合は、リモコン送信出力が弱くなり、寿命が短くなります。
- ・スイッチを早く押すと反応しない事がありますので、ゆっくり操作してください。
- ・メモリーライトコントローラ側の電源を切った場合は、リモコン送信機を操作しても器具は動作しません。  
メモリーライトコントローラ側の電源を入れてから操作してください。
- ・リモコン送信機は、落としたり、水をかけたり、ぶつけたりしないでください。故障の原因になります。
- ・温度の高くなるものの近くでは使用しないでください。過熱・故障の原因になります。
- ・リモコン送信機のリモコン信号送信カバーが汚れますと作動しにくくなります。  
乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。
- ・器具をご使用になる部屋の天井・壁・床などの色が黒っぽいとリモコン送信機が作動しにくい場合があります。
- ・リモコン送信機の周囲にしゃへい物がある場合、作動しない場所があります。しゃへい物をさけてリモコン送信機を操作してください。